

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

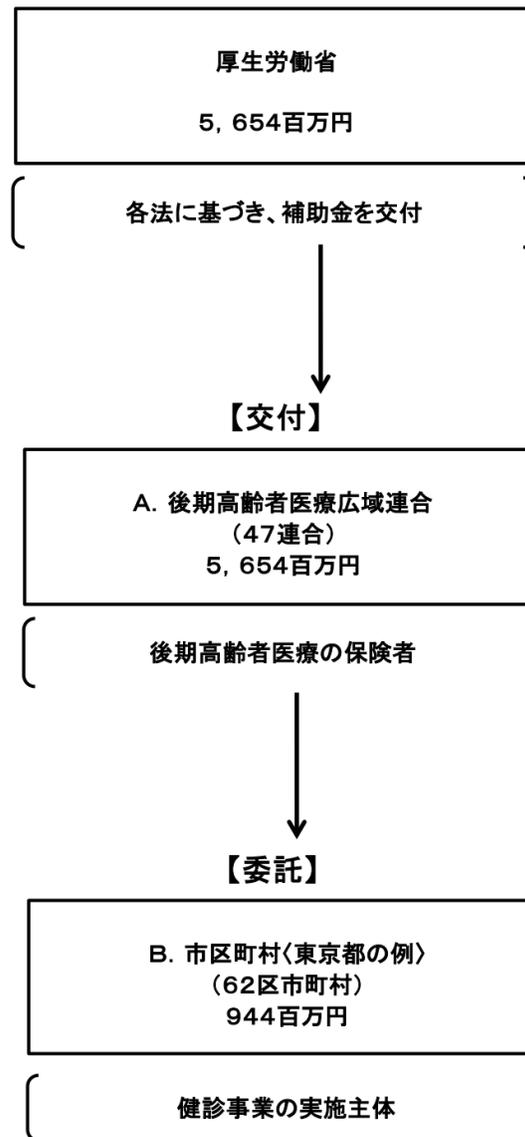
事業名	後期高齢者医療制度事業費補助金	担当部局庁	保険局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度	担当課室	高齢者医療課	横幕 章人			
会計区分	一般会計	施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	高齢者の医療の確保に関する法律第(102条、117条、125条第1項)	関係する計画、通知等	平成23年度後期高齢者医療制度事業実施要綱「平成23年度後期高齢者医療制度事業について」(平成23年3月29日保発0329第3号保険局長通知)等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	後期高齢者医療広域連合(以下「広域連合」と言う。)に対して、後期高齢者医療に係る事業を円滑に実施するために、広域連合が実施する、健康診査事業、保険者機能強化事業及び特別高額医療費共同事業に要する経費の一部について補助するものである。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①健康診査事業(補助率1/3) 生活習慣病の早期発見により、疾病の重症化を防ぐために実施する事業。 ②保険者機能強化事業(補助率1/2・定額補助) 後期高齢者の医療費の適正化及び保険料収納対策等の保険者機能強化に取り組むために実施する事業。 ③特別高額医療費共同事業(定額補助) 著しく高額な医療給付費の発生による後期高齢者医療制度の財政に与える影響を緩和するために実施する事業。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	4,931	5,221	5,962	6,327	6,314
		補正予算					
		繰越し等					
		計	4,931	5,221	5,962	6,327	6,314
	執行額	4,722	5,073	5,654			
執行率(%)	95.8	97.2	94.8				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	①健診事業の受診者数(目標:26%)	成果実績	①受診者数(千人)	2,503	2,749	-	-
			②使用率(%)	18.0	18.9	22.3	30
			③箇所数	47	47	47	47
	②保険者機能強化事業 ジェネリック医薬品使用率(目標:24年度までに30%達成)	達成度	①受診者数	79	84	( 89 )	
			②使用率(%)	60	63	( 74 )	
③箇所数			100	100	100		
③特別高額医療費共同事業により財政負担が軽減された広域連合数							
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	①健診事業に係る広域連合への国庫補助額	活動実績 (当初見込み)	健診補助額(百万円)	2,930	3,260	( 4,367 )	( 4,830 )
			実施広域連合数	-	28	( 47 )	( 47 )
			実施広域連合数	-	-	( 2 )	( 19 )
	②保険者機能強化事業における実施広域連合数 1 ジェネリック医薬品希望カード配布 2 ジェネリック医薬品利用差額通知実施		補助額(百万円)	751	1,000	1,000	( 1,000 )
③特別高額医療費共同事業に係る広域連合への国庫補助額							
単位当たり コスト	算出根拠	① 1人あたり補助額 (国庫補助額(補助率1/3) ÷ 受診者数) 3,259,564,000円 ÷ 2,748,912人 ≒ 1,186円 ※平成21年度実績					
		② ジェネリック医薬品周知に係る1人あたり補助額 12.0(円/人) (国庫補助額(補助率1/2) ÷ 被保険者数(実施広域連合分)) 98,495,000円 ÷ 8,221,746人 ≒ 12.0円 ※平成21年度実績					
		③ 1広域連合あたり補助額 21.3(百万円/1箇所) ※国庫補助額ベース (国庫補助額 ÷ 広域連合数(47)) 1,000百万円 ÷ 47 ≒ 21.3百万円 ※平成21年度実績					

平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由
	健診事業 (委託料等)	4,830	4,915	介護保険における生活機能評価の検査が廃止されたことに伴う波及増等
	保険者機能強化事業 (報償費、需用費、役務費、委託料等)	497	399	被保険者数の減等
	特別高額共同事業 (拠出金)	1,000	1,000	
	計	6,327	6,314	

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	制度施行当初は、保険者機能強化事業において不用が発生していたが、事業実績を踏まえて、事業の廃止等を図り、補助対象事業及び要求額の精査に努めている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	当該補助金の実績報告を受けて詳細を把握しており、適切な運用がされていることを確認している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	ジェネリック医薬品利用差額通知等について、活動実績が目標を達成するよう、事務連絡や全国会議等の場において、適宜都道府県及び広域連合に対して要請しており、実施率は年々向上している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	健診事業やジェネリック医薬品の使用促進事業については、医療費の適正化等を図るために必要な事業であり、今後も国庫補助を継続することによって、事業の実施率の向上に努めるべきである。		

予算監視・効率化チームの所見	
一部改善	事業の必要性は認められるが、費用対効果を検証のうえ経費の削減すること。
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)	
事業実績を踏まえた実施率の見直し(反映額: ▲102百万円)	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)	

【平成22年度執行ベース】



資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.東京都後期高齢者医療広域連合			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託料	健康診査事業 区市町村への健康診査事業の委託	820.2			
負担金補助 及び交付金	特別高額医療共同事業拠出金	111.7			
負担金補助 及び交付金	保険者機能強化事業⑥ 保険料収納対策事業実施に係る補助	9.7			
委託料	保険者機能強化事業① 重複・頻回受診者訪問指導委託料	1.3			
計		944	計		0
B.練馬区			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
健康診査費	健康診査事業に係る経費	43.7			
計		44	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につい  
 て記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト  
A.後期高齢者医療広域連合

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都後期高齢者医療広域連合	健康診査事業、保険者機能強化事業及び特別高額医療費共同事業等、後期高齢者医療に係る事業運営を円滑に実施するための事業	943.7		
2	大阪府後期高齢者医療広域連合		346.0		
3	愛知県後期高齢者医療広域連合		323.3		
4	埼玉県後期高齢者医療広域連合		298.5		
5	神奈川県後期高齢者医療広域連合		286.6		
6	千葉県後期高齢者医療広域連合		249.3		
7	兵庫県後期高齢者医療広域連合		203.1		
8	北海道後期高齢者医療広域連合		196.0		
9	静岡県後期高齢者医療広域連合		161.5		
10	群馬県後期高齢者医療広域連合		136.1		

B. 市区町村

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	練馬区	健康診査事業	44		
2	世田谷区		44		
3	足立区		39		
4	江戸川区		34		
5	杉並区		33		
6	葛飾区		32		
7	八王子市		29		
8	板橋区		29		
9	大田区		28		
10	江東区		26		